

働き方改革アクションプラン

会社名	豊田通商株式会社	従業員数	②1,000人～4,999人
------------	----------	-------------	----------------

① 長時間労働の是正（KPI）

- 2020年度までに、平均残業時間（非管理職）を2015年度対比で20%削減にする
- 2020年度までに、最長月間残業時間を60時間未満にする

① 長時間労働の是正（行動計画）

- 長時間労働対策として以下を実施
 - ・業務配分及び人員配置の適正化
 - ・現場組織の働き方見直し活動(いきワク活動)や朝型勤務施策等による生産性向上
- 「労務管理 e-learning」の全社員への実施による労務管理に対する知識と意識の浸透
- 労使による委員会を設置し、長時間労働への取組や働き方改革を推進
- 健康経営推進のために以下を実施
 - ・「豊田通商グループ 健康宣言」の浸透による、連結での健康経営の実践
 - ・社員が自律的に健康の保持増進に向き合うことができるしくみの導入

働き方改革アクションプラン

会社名	豊田通商株式会社	従業員数	②1,000人～4,999人
------------	----------	-------------	----------------

② 年休の取得促進（KPI）

- 2020年度までに、年休取得率を70%以上にする

② 年休の取得促進（行動計画）

- 連続5日間の年休を取得できるリフレッシュ休暇制度（勤続10年以降5年毎）の利用促進
 - ・リフレッシュ休暇中に使用した費用の一部を補助
- 月1年休宣言運動の実施
 - ・毎月計画的に宣言をして年休を取得することを習慣化し、業務の見える化や、互いに気兼ねなく休みやすい環境づくりを推進
- リチャージ年休制度の導入
 - ・前年度年休未取得者は、翌年度に5日以上年休取得計画を上長とともに作成する制度
- ボランティア支援制度の導入
 - ・年休を利用してボランティア活動に参加した社員に対し、日当及び交通費を一部補助
- 健康経営の推進（「①長時間労働の是正」と同様）

働き方改革アクションプラン

会社名	豊田通商株式会社	従業員数	②1,000人～4,999人
------------	----------	-------------	----------------

③ 柔軟な働き方の促進（KPI）

- 2020年度までに、働く場所と時間の選択拡大を目的とした制度の導入
- 2020年度までに、治療と業務の両立支援に関する情報の個別案内実施率を100%にする

③ 柔軟な働き方の促進（行動計画）

- 現在の在宅勤務制度からの発展、働く場所の選択拡大
 - ・在宅→サテライト→テレワークの導入検討
- 働く時間を柔軟に選択できる勤務制度の導入
 - ・コアタイムのないフレックス制度または、時間単位年休の検討
- 休職からの早期復帰支援や、治療と業務の両立支援に関する制度の充実化